

九州北部豪雨災害への対応について

平成 29 年 7 月 9 日
広 域 防 災 局

1 気象の状況（福岡県、大分県）

5 日(水) 17:51 福岡県、19:55 大分県 大雨特別警報発令
6 日(木) 14:10 両県とも大雨警報に切り替え

2 被害状況

九州地方における人的・物的被害

	人的被害(名)				建物被害(棟)					避難 所数 (箇所)	避難 者数 (人)
	死者	行方 不明者	重傷	軽傷	全壊	半壊	一部 破損	床上 浸水	床下 浸水		
福岡県	12	3	2	3	7	7	25	32	151	24	1,325
大分県	3		1	4	7	6	12	86	105	18	461
合 計	15	3	3	7	14	13	37	118	256	42	1,786

※7/8(土) 12:30時点 消防庁資料より

3 被災県の対応状況

(1) 福岡県

- ・朝倉市、東峰村ともに孤立状態は概ね解消
- ・朝倉市では、7/11(火)より「りさい証明書」申請の受付開始

(2) 大分県

- ・日田市、中津市ともに孤立状態は概ね解消
- ・日田市では、ボランティアや義援金、「りさい証明書」申請を受付中

4 対応状況

(1) 関西広域連合

今のところ、両県とも、他ブロックへの応援要請を行わず、県内応援により対応可能とのことである。

対策準備室を設置して情報を収集中

6 日(木) 11:00 対策準備室設置 (室長：広域防災局長)
13:30 緊急派遣チーム (先遣隊) 2 名出発 (兵庫県職員 2 名)
17:30 福岡県庁到着後、情報収集

(2) 九州地方知事会

被災地支援対策本部長は長崎県が代行 (本来は大分県)

※長崎県→福岡県 先遣隊 2 名を派遣 (7/7(金)夜 着)

(3) その他の機関

- ・兵庫県、奈良県、大阪市が消防防災ヘリを派遣 (緊急援助隊として)
- ・人と防災未来センター研究員を大分県、福岡県 (7/7(金)~11(火)) に派遣
- ・ひょうごボランティアプラザ
7/12(水)先遣隊を朝倉市に派遣予定、7/14(金) ボランティアバスを運行予定